

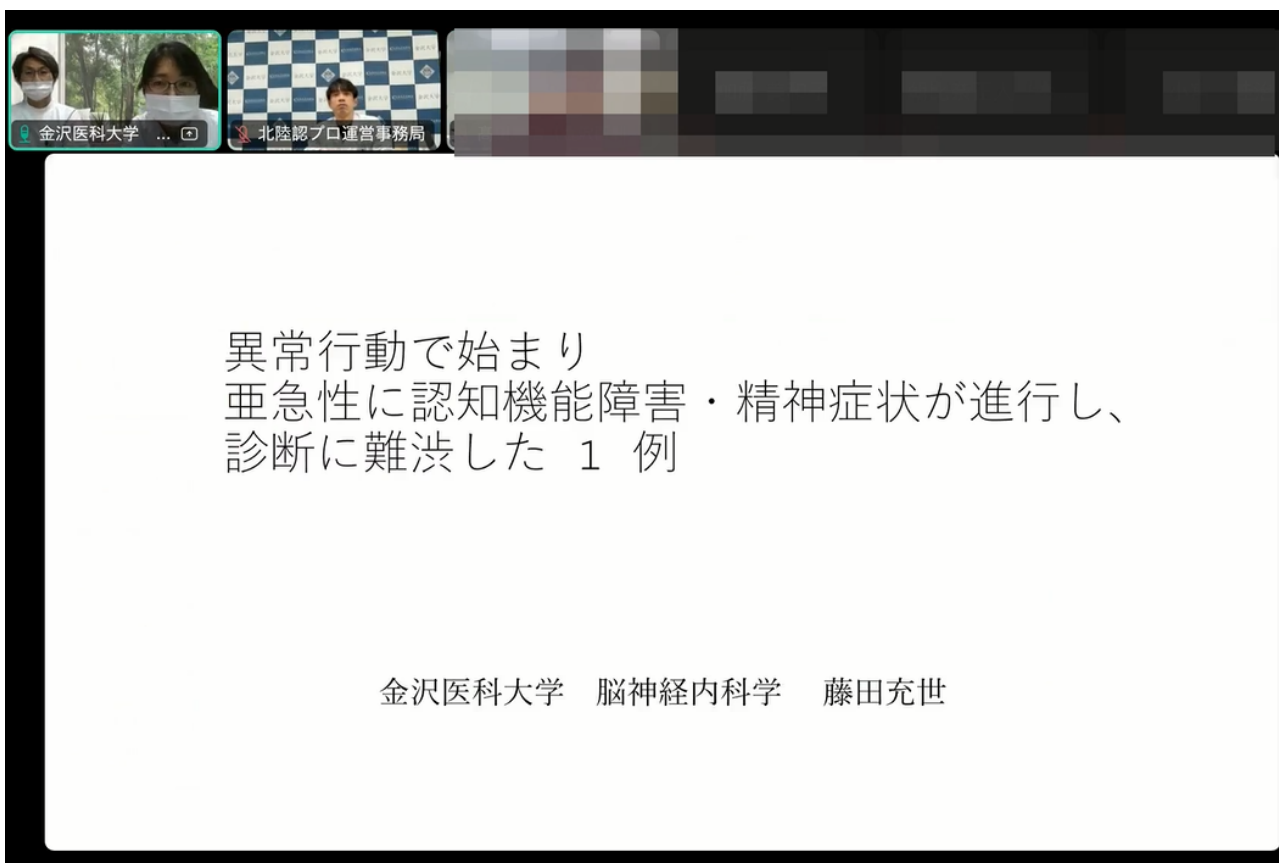
第102回デメンシアカンファレンスを開催

2024年4月17日

4月17日（水）に金沢医科大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ） 「第102回デメンシアカンファレンス」をWeb上で開催しました。

「異常行動で始まり亜急性に認知機能障害・精神症状が進行し、診断に難渋した1例」のタイトルで、金沢医科大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。

症例発表の様子とスライド



The screenshot shows a Zoom meeting interface. At the top, there are several video thumbnails. The first two show participants from '金沢医科大学' (Kanazawa University) and '北陸認プロ運営事務局' (Hokuriku Dementia Professional Management Office). The main content is a slide with the following text:

異常行動で始まり
亜急性に認知機能障害・精神症状が進行し、
診断に難渋した 1 例

金沢医科大学 脳神経内科学 藤田充世

第 102 回デメンシアカンファレンス報告要旨

「異常行動で始まり亜急性に認知機能障害・精神症状が

進行し、診断に難渋した 1 例」

報告者 藤田 充世（金沢医科大学脳神経内科）

司会 濱口 毅（金沢医科大学脳神経内科）

【要旨】

症例は 73 歳男性。アルコール多飲歴があり、50 歳代でアルコール性肝硬変を発症、また甲状腺機能低下症（発症年齢不明）と 73 歳発症の骨髄異形成症候群がある。X 年 8 月下旬に COVID-19 ワクチンを接種。接種後数日体調不良・朦朧状態をみとめた。9 月に健忘症状をみとめ、10 月末には辻褃の合わない言動をみとめるようになった。症状は進行し X+1 年 1 月には常同行動や、徘徊、異食をみとめ同月末に当院認知症センターを受診したが、不穏、行動のまとまりのなさから診察困難であり、同日当院精神科に入院した。入院後は徐々に活動性の低下をみとめ、2 月中旬には無動性無言状態となり、当科に転科した。経過からクロイツフェルト・ヤコブ病等を鑑別に挙げたが示唆する所見はみとめなかった。腹部膨満や血圧の乱高下など自律神経症状もみとめた。脳 MRI では左後頭葉・右側頭葉に FLAIR 高信号域をみとめ自己免疫性脳炎を疑ったが、抗 NMDA 受容体抗体は陰性であった。診断に難渋し日本大学脳神経内科に依頼し、抗神経抗体を測定したところ抗 AMPA 受容体抗体陽性であり、抗 AMPA 受容体抗体陽性脳炎と診断した。診断後ステロイドパルス療法を行ったが効果はごくわずかであり、血漿交換を行った。刺激に対する反応をみとめるようになったが、経時的に効果が減じ、免疫グロブリン大量静注療法を追加し、その後はプレドニゾロン 30 mg/日の経口投与に変更した。最終的にベッド上ではあるが、呼びかけに対し注視をみとめるようになり、同年 8 月他院に転院した。

【質問、意見】

質問；先行する COVID-19 ワクチンと発症の関連性はどうか。また傍腫瘍性神経症候群と考えているか。

回答；COVID-19 ワクチン接種から、認知症症状を認め始めるまでの時間経過から関連を疑うが、既報に同様の症例を見出すことはできなかった。抗 AMPA 受容体抗体陽性脳炎では腫瘍合併の比率が高いが、固形癌が主である。本症例では骨髄異形成症候群以外の悪性疾患は認めなかった。

意見；意識障害が発症当初から遷延していたとも考えられるのではないか。

【コメント】

亜急性に進行する認知症の原疾患として、自己免疫性脳炎も鑑別に挙げるのが重要である。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）
第102回デメンシアカンファレンス(Web)

異常行動で始まり亜急性に 認知機能障害・精神症状が 進行し、診断に難渋した1例

2024年4月17日（水） 18：30～20：00

発表者 金沢医科大学脳神経内科学 藤田 充世
担当 金沢医科大学
対象 参加施設及びその他の施設の医療関係者
(医療系大学の学生含む)

【参加方法】

個人のパソコンからWeb会議システム（WebEX）を使用

教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、
認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、事前に北陸認プロ運
営事務局からメールで参加案内をお送りします。案内状のメール
に従って会議にご参加下さい。

上記以外で参加を希望される方は4月16日までに氏名とメール
アドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください。
(ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp)

教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営
事務局が確認します。

お問い合わせ

北陸認プロ運営事務局

〒 920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL 076-265-2149 / FAX 076-234-4208

E-mail ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp URL <http://ninpro.jp/>